

様式第1号

岡山市に提出する場合には  
岡山市長あてにして下さい。

協議は着手予定日の60日前まで  
に行ってください。(初日は不算入)

特定生活関連施設新築等届出(協議)書

令和 3年 5月 1日

岡山市長 殿

住所 〒000-0000 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(法人の場合にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 株式会社●●● 代表取締役 岡山 花子

(法人の場合にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号(〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

押印は不要です。

岡山県福祉のまちづくり条例(平成12年岡山県条例第1号)第19条第1項(第20条第1項)の規定により、特定生活関連施設の新築等について届出(協議の申出)を行います。

1 特定生活関連施設の概要

(1)名称 (仮称)●●●記念美術館新築工事

(2)所在地 岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇

(3)種類 建築物・建築物以外の公共交通機関の施設・公園等・路外駐車場

(4)用途(複数ある場合は、全て記載してください。)

美術館、飲食店

(5)工事種別

ア 建築物 新築・増築・改築・用途の変更・大規模の修繕・大規模の模様替

イ 建築物以外 新設・その他( )

(6)規模等

ア 建築物

1)生活関連施設の用途に供する部分の床面積

(用途の名称) (床面積)

(美術館) (2171.00 m<sup>2</sup>)

(飲食店) (100.00 m<sup>2</sup>)

( ) ( m<sup>2</sup>)

( ) ( m<sup>2</sup>)

(計 2271.00 m<sup>2</sup>)

2)生活関連施設の用途に供する部分以外の床面積 ( m<sup>2</sup>)

3)合計(延べ面積) ( 2271.00 m<sup>2</sup>)

4)共同住宅の戸数、寄宿舎の居室数 ( )

イ 建築物以外の公共交通機関の施設 (1日当たりの平均乗降客数 人)

ウ 公園等 (敷地面積 m<sup>2</sup>)

エ 路外駐車場 (駐車のために供する部分の面積 m<sup>2</sup>)

(7)工事着手予定年月日 令和 3年 6月 30日

(8)工事完了予定年月日 令和 4年 10月 31日

所在地は地名地番で  
記載して下さい。

単独で営業するカフ  
ェレストランは飲食  
店用途として別計上  
し、単独で営業しない  
ミュージアムショッ  
プは美術館に内包さ  
れた用途として計上  
しています。

2 連絡先(代理者のある場合は、記載してください。)

(1)氏名 岡山 太郎

(2)事務所の名称 岡山太郎建築設計事務所

(3)所在地 (〒000-0000) 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(4)電話番号(〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

委任状の代理者情報  
と整合させて下さい。

備考 1 必要事項を記載し、又は該当事項を「〇」で囲んでください。

市町村受付欄		県受付欄		別表第一の区分
受付番号	受付印	受付番号	受付印	
建築確認申請受付日		年	月	日

委任状の様式は任意ですが、代理者の資格及び登録番号、事務所種別・登録番号及び住所、電話番号は必ず記載して下さい。

# 委任状

## 【代理者】

【資格】 ( 1級 ) 建築士 ( 大臣 ) 登録第 〇〇〇〇〇 号  
【氏名】 岡山 太郎  
【建築士事務所名】 ( 1級 ) 建築士事務所 ( 岡山県 ) 知事登録第 〇〇〇〇〇 号  
岡山太郎建築設計事務所  
【郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【所在地】 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
【電話番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇  
【FAX番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇

上記の者を代理人と定め、下記の建築物について建築に関する法令の規定による申請手続き一切の権限を委任します。

協議書の内容と一致させて下さい。

【地名地番】 岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇  
【主要用途】 美術館、飲食店  
【工事種別】 新築 増築 改築 移転 用途変更 大規模な修繕  
【委任事項】 確認(許可)申請手続 確認済(許可)証受取  
建築工事届提出 中間検査申請手続  
中間検査合格証受取 完了検査申請手続  
検査済証受取 取止、取下届提出  
独立行政法人住宅金融支援機構設計審査申請手続  
独立行政法人住宅金融支援機構現場検査申請手続  
現場検査立会

委任事項の内容(条文名称まで)を記載して下さい。

その他 (岡山県福祉のまちづくり条例第20条第1項の規定に基づく協議)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

## 【委任者】

【氏名】 (株)●●● 代表取締役 岡山 花子  
【郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【住所】 岡山市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
【電話番号】 (〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇

委任者の押印は不要です。

様式例(すべての建築物)  
 特定生活関連施設整備項目表(建築物)

計画建物の用途は別表第1(1)項と(3)項の生活関連施設の複合用途となりますが、1つの整備項目表により2つの用途をチェックします。今回のケースでは(すべての建築物)の整備項目表を使用し、文化教養施設と飲食店舗をチェックしています。

施設の所在地	岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇
施設の名称	(仮称)●●●記念美術館新築工事

協議書の記載内容と整合させて下さい。

項目	小項目	整備基準(概要)	適合欄	備考	
(1) 出入口	地上へ通ずる出入口	イ 幅は、内法80cm以上	○	有効180cm、100cm	
		ロ 車椅子が円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	○	自動ドア	
		ハ 車椅子の支障となる段差の解消(傾斜路又は特殊構造昇降機等を併設する場合は除く)	○	出入口前後で段差なし	
(2) 敷地内の通路 (高齢者又は障害者の歩行が想定されない場合は除く)	1) 通路	イ 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	○	外部仕上表参照	
		ロ 段を設ける場合は、「(4) 階段」に同じ	○		
	2) 道等に至る1以上の通路(地形の特殊性により困難であり、かつ出入口から道まで車路を設ける場合は除く)	ニ	(1) 幅員は、内法120cm以上	○	
			(2) 50m以内ごとに車椅子転回スペースの確保	○	
			(3) 車椅子が円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	—	敷地内通路上に戸なし
			(4) 高低差がある場合、傾斜路又は特殊構造昇降機等の設置	○	スロープ設置
	3) 傾斜路	ホ	(1) 幅は、内法120cm以上、段併設の場合90cm以上	○	段併設部は有効90cm
			(2) 勾配1/12以下。高低差16cm以下は1/8以下	○	1/12勾配
			(3) 勾配1/20超は、高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置	—	高低差60cm、30cm
			(4) 高低差16cm以下、勾配1/12超、又は高低差16cm超、勾配1/20超は、手すりの設置	○	
			(5) 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	○	外部仕上表参照
			(6) 傾斜路とその他通路が識別しやすい工夫	○	周囲と色変更
(3) 廊下等及び各室の出入口	1) 廊下	1 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	○	内部仕上表参照	
		2 段を設ける場合は、「(4) 階段」に同じ	○		
		3 幅は、内法120cm以上	○		
		ロ 車椅子転回スペースの確保(末端及び50m以内ごと)	○		
		ハ 高低差がある場合、傾斜路又は特殊構造昇降機等の設置	○		
		ニ 地上へ通ずる出入口及びエレベーターの昇降路の出入口に接する部分は水平面を確保	○		
	2) 傾斜路	4	幅は、内法120cm以上、段を併設の場合は90cm以上	○	段併設、有効90cm
			勾配1/12以下。高低差16cm以下は1/8以下	○	1/12勾配
			勾配1/20超は、高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置	—	高低差30cm
			高低差16cm以下、勾配1/12超、又は高低差16cm超、勾配1/20超は、手すりの設置	○	
	3) 各室の出入口	5	表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	○	内部仕上表参照
			傾斜路とその他通路が識別しやすい工夫	○	周囲と色変更
			出入口の幅は、内法80cm以上	○	
			車椅子が円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	○	
			車椅子の支障となる段差の解消(傾斜路又は特殊構造昇降機等を併設する場合は除く)	○	
(4) 階段	階段	イ 手すりの設置	○		
		ロ 主たる階段の回り段の禁止	○		
		ハ 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	○	内部仕上表参照	
		ニ 段は、識別しやすくつまずきにくいもの	○	階段①断面図参照	
(5) 便所	1) 腰掛式便器	1 多数の者が利用する階に便所を設ける場合は1以上	—	1階、2階共に(6)に適合する車椅子使用者用便房があるため、適用除外	
	2) 男子用小便器	2 腰掛式便器、手すりの設置	—		
		多数の者が利用する各階に男子便所を設ける場合は1以上	—		
	3) オストメイト対応水洗器具	3 床置き小便器又は壁掛式小便器(受け口の高さ35cm以下)、手すりの設置	—		
多数の者が利用する便所を設ける場合は1以上オストメイト対応水洗器具を設置した便房の設置		○	1階多目的WCに設置		

ただし書き等により適用除外する項目は、備考欄にその旨と理由を記載して下さい。

(6) 車椅子使用者用便房	車椅子使用者用便房		多数の者が利用する便所を設ける場合は1以上	○		
		イ	車椅子で円滑に利用できる広さ、腰掛式便器、手すりの設置	○		
		ロ	出入口の幅は、内法80cm以上	○		
		ハ	車椅子が円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	○		
		ニ	表面は、濡れても滑りにくい仕上げ	○	内部仕上表参照	
		ホ	車椅子で円滑に利用できる高さ及び蹴込みに配慮した洗面器	○		
		ヘ	操作が容易な水栓器具	○	自動水栓	
		ト	車椅子で円滑に利用できる鏡の設置	○		
		チ	車椅子使用者用である旨の表示	○		
(7) 駐車施設 (高齢者又は障害者の歩行が想定されない場合は除く)	1) 車椅子使用者用駐車施設(機械式駐車場のみの場合は除く)		多数の者が利用する駐車場で、100台以下の場合1台以上、100台を超える場合は100台ごとに1台加算した数	○	総数16台中、2台分確保	
		イ	「(1) 出入口」に近い位置	○		
		ロ	幅は、350cm以上	○		
		ハ	車椅子使用者用である旨の表示	○		
		ニ	表面は、水平面を確保	○		
(8) 視覚障害者を誘導する装置	2) 通路		「(2) 敷地内の通路」と同じ	○		
		1) 出入口から道路(自動車車庫内、高齢者又は障害者の歩行が想定されない場合は除く)	1	イ 誘導用床材又は音声誘導装置の設置等(常勤者による案内が可能な場合を除く)	○	
				ロ 傾斜路の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(1/20以下、又は高さ16cm以下かつ1/12以下の場合、連続手すりを設けた踊場は除く)	○	
				ハ 車路に接する部分等に注意喚起用床材の敷設	-	
			ニ 段の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(連続手すりを設けた踊場は除く)	○		
	2) 出入口から受付等(自動車車庫内、案内所から出入口を視認できる場合は除く)	2		誘導用床材又は音声誘導装置の設置等(常勤者による案内が可能な場合を除く)	○	
				傾斜路の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(1/20以下、又は高低差16cm以下かつ1/12以下の場合、連続手すりを設けた踊場は除く)	-	出入口から受付等の間に傾斜路なし
				段の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(連続手すりを設けた踊場は除く)	-	出入口から受付等の間に段なし
	3) 施設内のその他の廊下等の傾斜路	3		傾斜路の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(1/20以下、又は高低差16cm以下かつ1/12以下の場合、連続手すりを設けた踊場は除く)	○	
		4) 施設内のその他の階段等の上端及び下端	4		段の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設(連続手すりを設けた踊場は除く)	○
	(9) エレベーター	エレベーター	1	直接地上への出入口がない多数の者が利用する階を有する施設に1以上	○	
			2	イ	籠の幅は、内法140cm以上	○
ロ				籠の奥行きは、内法を135cm以上	○	150cm
ハ				籠内の平面形状は、車椅子の転回に支障のないもの	○	
ニ				戸の開閉を確認することができる鏡の設置	○	
ホ				手すりの設置	○	
ヘ				停止予定階、現在位置の表示装置の設置	○	かご内液晶インジケーター
ト				籠内に到着する階、戸の閉鎖を知らせる音声装置の設置	○	かご内音声案内装置
チ				出入口の幅は、内法80cm以上	○	90cm
リ				籠内及び乗降ロビーに車椅子使用者が利用しやすい位置に制御装置	○	EV出入口正面図、矢視図参照
ヌ				籠内及び乗降ロビーに視覚障害者に配慮した点字等による表示	○	
ル				乗降ロビーは高低差がなく、幅、奥行きは、内法150cm以上	○	
ヲ				乗降ロビーに、到着する籠の昇降方向の表示装置の設置	○	乗場デジタルインジケーター
ワ	乗降ロビーに到着する籠の昇降方向を音声により知らせる装置の設置(籠に設けられている場合を除く)	-	かご内音声案内装置により適用除外			

(10) 特殊構造昇降機	特殊な構造又は使用形態のエレベーター、エスカレーター	1		車椅子に座ったまま使用するエレベーターで、籠の定格速度が15m/分以下、かつ、その床面積が2.25㎡以下のものは、昇降行程が4m以下のもの又は階段及び傾斜路に沿って昇降するもの	-		
			イ	平成12年建設省告示第1413号第1第9号に規定するもの	-		
			ロ	籠の幅は70cm以上、奥行きは120cm以上	-		
			ハ	車椅子使用者が籠内で方向を変更する必要がある場合、籠の幅及び奥行きを十分に確保	-		
		2		車椅子に座ったまま車椅子使用者を昇降させる場合に2枚以上の踏段を同一の面に保ちながら昇降を行うエスカレーターで、運転時に、踏段の定格速度を30m/分以下、かつ、2枚以上の踏段を同一の面とした部分の先端に車止めを設置したもの	-		
			平成12年建設省告示第1417号第1ただし書に規定するもの	-			
(11) 受付カウンター及び記載台	受付カウンター及び記載台			受付にカウンター等を設ける場合は1以上	○	総合案内カウンター詳細図参照	
			イ	車椅子使用者が円滑に利用できるような高さ、蹴込みに配慮	○		
(12) 公衆電話所	1) 公衆電話所	1		公衆電話所を設ける場合は1以上	-		
			イ	車椅子使用者が円滑に利用できるような高さ、蹴込みに配慮	-		
	2) 出入口	2		幅は、内法80cm以上	-		
			イ	車椅子が円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	-		
(13) 券売機	券売機			券売機を設ける場合は1以上	-		
			イ	車椅子使用者が円滑に利用できる高さ等に配慮した金銭投入口及び操作ボタン	-		
			ロ	投入口、操作ボタンは点字の表示を併用	-		
(14) 改札口等	改札口、レジ通路			改札口等を設ける場合は1以上	-		
			イ	幅は、内法80cm以上	-		
			ロ	戸を設ける場合は、車椅子で円滑に通過できる戸	-		
			ハ	段差の解消	-		
			ニ	床面は、水平面の確保	-		
(15) 案内設備	1) 案内板（案内所の設置、又はエレベーターその他の昇降機、便所等が視認できる場合は除く）	1		エレベーターその他の昇降機、便所、駐車施設を表示した館内案内板を1以上（2,000㎡以上：必置、2,000㎡未満：設ける場合は1以上）	-	案内所（総合案内）の設置により適用除外	
			イ	案内板の文字の大きさ、明度の大きい色などに配慮した分かりやすい表示	-		
			ロ	車椅子使用者用便房がある場合に位置を表示	-		
	2) 視覚障害者誘導設備（案内所を設置する場合は除く）	2		点字、文字の浮き彫り、音による案内等による表示を併用（2,000㎡以上：必置、2,000㎡未満：設ける場合は1以上）	-	案内所（総合案内）の設置により適用除外	
(16) 観客席	1) 車椅子使用者用観客席、観覧席	1		固定した客席を設ける場合	-		
				客席数が100席以下の場合1席以上、100席を超え400席以下の場合2席以上、400席を超える場合は200席ごとに1席加算した数（但し10席を超える場合は10席以上とする）	-		
			イ	幅は内法85cm以上、奥行きの内法120cm以上	-		
			ロ	床面は、水平面の確保	-		
				表面は、滑りにくい仕上げ	-		
			ハ	前面及び側面に、落下防止の措置	-		
	2) 出入口から客席への通路	2	3		幅は内法120cm以上	-	
					高低差がある場合、特殊構造昇降機等又は傾斜路の設置	-	
					勾配1/12以下。高低差16cm以下は1/8以下	-	
					勾配1/20超は、高低差75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置	-	
			高低差16cm以下、勾配1/12超、又は高低差16cm超、勾配1/20超は、手すりの設置	-			
			表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	-			
			傾斜路とその他通路が識別しやすい工夫	-			

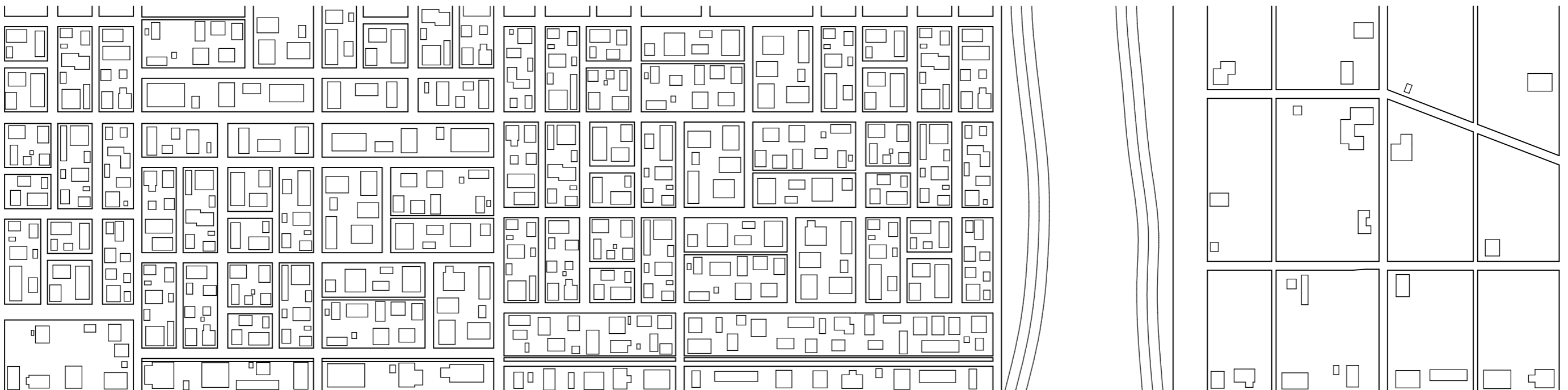
(17) 洗面所	洗面所		多数の者が利用する洗面所を設ける場合は1以上（車椅子使用者用便所が設けられている場合は、ロ及びニは除く）	-	
		イ	表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ	-	
		ロ	車椅子で円滑に利用できる高さ及び蹴込みに配慮した洗面器	-	
		ハ	操作が容易な水栓器具	-	
		ニ	車椅子で円滑に利用できる鏡の設置	-	
(18) 浴室	浴室、脱衣室（客室内は除く）		多数の者が利用する浴室を設ける場合は1以上	-	
		イ	出入口の幅は、内法80cm以上	-	
		ロ	出入口の段差の解消	-	
		ハ	車椅子で円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	-	
		ニ	手すりの設置（常勤者により介護する場合は除く）	-	
		ホ	表面は、濡れても滑りにくい仕上げ	-	
		ヘ	操作が容易な水栓器具	-	
(19) 更衣室等	更衣室、シャワー室（客室内は除く）		多数の者が利用する更衣室等を設ける場合は1以上	-	
		イ	出入口の幅は、内法80cm以上	-	
		ロ	出入口の段差の解消	-	
		ハ	車椅子で円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	-	
		ニ	表面は、濡れても滑りにくい仕上げ	-	
		ヘ	操作が容易な水栓器具	-	
(20) 授乳場所	授乳場所		第一種官公庁施設、文化教養施設、物品販売店舗、公共交通機関の施設で用途面積5,000㎡以上のものに1以上	-	
			授乳ができる場所の確保、乳幼児用ベッド等の設置	-	
(21) おむつ交換台	おむつ交換台		第一種官公庁施設、文化教養施設、集会施設、興行施設、物品販売店舗、公共交通機関の施設で用途面積2,000㎡以上のものに1以上	○	
			おむつ交換台を設置	○	1階、2階多目的WCに設置
(22) 乳幼児椅子	乳幼児椅子		第一種官公庁施設、文化教養施設、集会施設、興行施設、物品販売店舗、公共交通機関の施設で用途面積2,000㎡以上のものに1以上	○	
			便房内に乳幼児用の椅子を設置	○	1階、2階多目的WCに設置
(23) 客室	車椅子使用者用客室		客室数が50室以上の宿泊施設で、総客室数に50分の1を乗じた整数以上の数を設置	-	
		イ	出入口の幅は、内法80cm以上	-	
			車椅子で円滑に通行可能な戸及び戸の前後に高低差なし	-	
			出入口の段差の解消（傾斜路又は特殊構造昇降機等を併設する場合は除く）	-	
		ロ	客室内部に「(6) 車椅子使用者用便房」の構造のものを設置（別に車椅子使用者用便房を設けている場合は除く）	-	
		ハ	客室内部に浴室を設ける場合「(18) 浴室」の構造のものを設置（別に車椅子使用者用浴室を設けている場合は除く）	-	
		ニ	室内は、車椅子使用者が円滑に利用できる広さを確保	-	

備考1 適合欄に「○」をつけてください。対象となる区分がない場合は「-」を記載してください

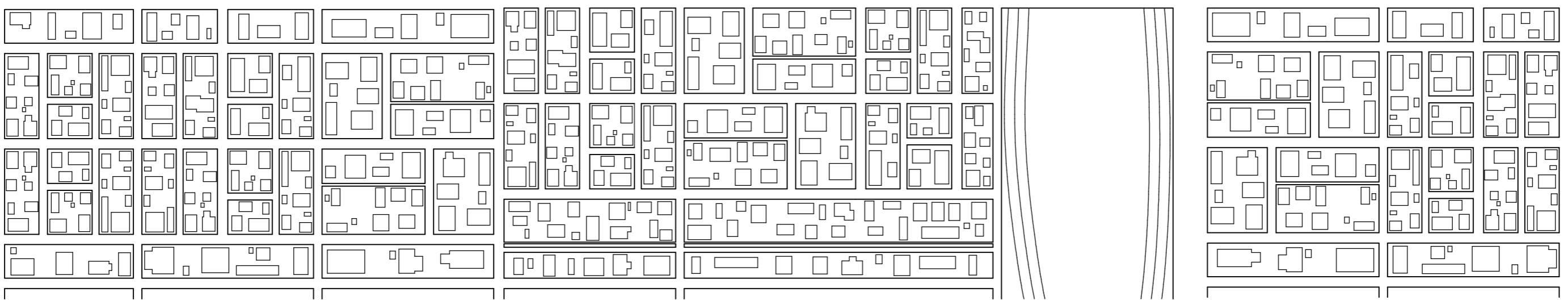
2 この整備基準への適合状況表の届出等の対象となる項目について記載してください。

適合部分は「○」、不適合部分は「×」、対象外部分や該当がない場合は斜線若しくは「-」を記載して下さい。

図面で表現しきれない部分や補足等は、備考欄に記載して下さい。



申請場所(岡山市〇区〇〇字〇〇 〇〇番〇)



### 付近見取図記載例

(※あくまで一例ですので、計画ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 1 枚目	図面番号 A-1	日付
				図面名称 付近見取図	縮尺 1/2500	8 枚中		





【内部仕上表（床仕上のみ抜粋）】

階	室名	床		
		仕上	FLレベル差	巾木
1階	風除室①、風除室②	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) セルフレベリング t=20	±0	床同材 H=100
	エントランスホール (ホール内スロープ, 段共)	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) セルフレベリング(スロープ部モルタル金ゴテ) t=20	±0 一部-300	床同材 H=100
	ミュージアムショップ	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	ロッカーコーナー	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) セルフレベリング t=20	±0	床同材 H=100
	研修室	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	アトリエ	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	準備室	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	アトリエ展示室	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	企画展示室①	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	カフェレストラン 客席	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	-300	オークUC H=100
	カフェレストラン 厨房	厨房用塗床(防滑・防滑) セルフレベリング t=30	-300	床同材 H=100
	カフェレストラン 客用WC、従業員WC	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	多目的WC	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	WC(男)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	WC(女)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	事務室・総合案内	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	会議室	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	倉庫①	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	倉庫②	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	守衛室	長尺塩ビシート t=2.0(一部畳敷き) セルフレベリングt=28	±0 一部+300	ソフト巾木 H=100
職員便所(男)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100	
職員便所(女)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100	

階	室名	床		
		仕上	FLレベル差	巾木
1階	湯沸室	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	ソフト巾木 H=100
	荷捌室	ウレタン樹脂系防塵塗床 セルフレベリング t=30	±0 一部-600	床同材 H=100
	作業スペース	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	廊下	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	階段①	オーク集成材 t=30 セルフレベリングt=10	-	オークUC H=100
	階段②	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	-	ソフト巾木 H=100
	消火栓ポンプ室	ウレタン樹脂系防塵塗床 セルフレベリングt=30	±0	床同材 H=100
	ホール	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) セルフレベリング t=20	±0	床同材 H=100
	ホワイエ	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) セルフレベリング t=20	±0	床同材 H=100
2階	常設展示室	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	企画展示室②	複合フローリング(オーク) t=20 セルフレベリング t=10	±0	オークUC H=100
	多目的WC	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	WC(男)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	WC(女)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	前室	無垢フローリング(ナラ) t=20 セルフレベリング t=10	±0	ナラUC H=100
	收藏庫	無垢フローリング(ナラ) t=20 セルフレベリング t=10	±0	ナラUC H=100
	館長室	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	学芸員室	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	資料室	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	休憩室(男)	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	休憩室(女)	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	職員便所(男)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100

階	室名	床		
		仕上	FLレベル差	巾木
2階	職員便所(女)	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	湯沸室	長尺塩ビシート(防滑・防滑) t=2.5 セルフレベリングt=27.5	±0	SUS HL H=100
	ボンベ庫(イナートガス)	ウレタン樹脂系防塵塗床 セルフレベリング t=30	±0	床同材 H=100
	電気・機械室	ウレタン樹脂系防塵塗床 セルフレベリング t=30	±0	床同材 H=100
	倉庫③	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	倉庫④	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100
	廊下	長尺塩ビシート t=2.0 セルフレベリングt=28	±0	ソフト巾木 H=100

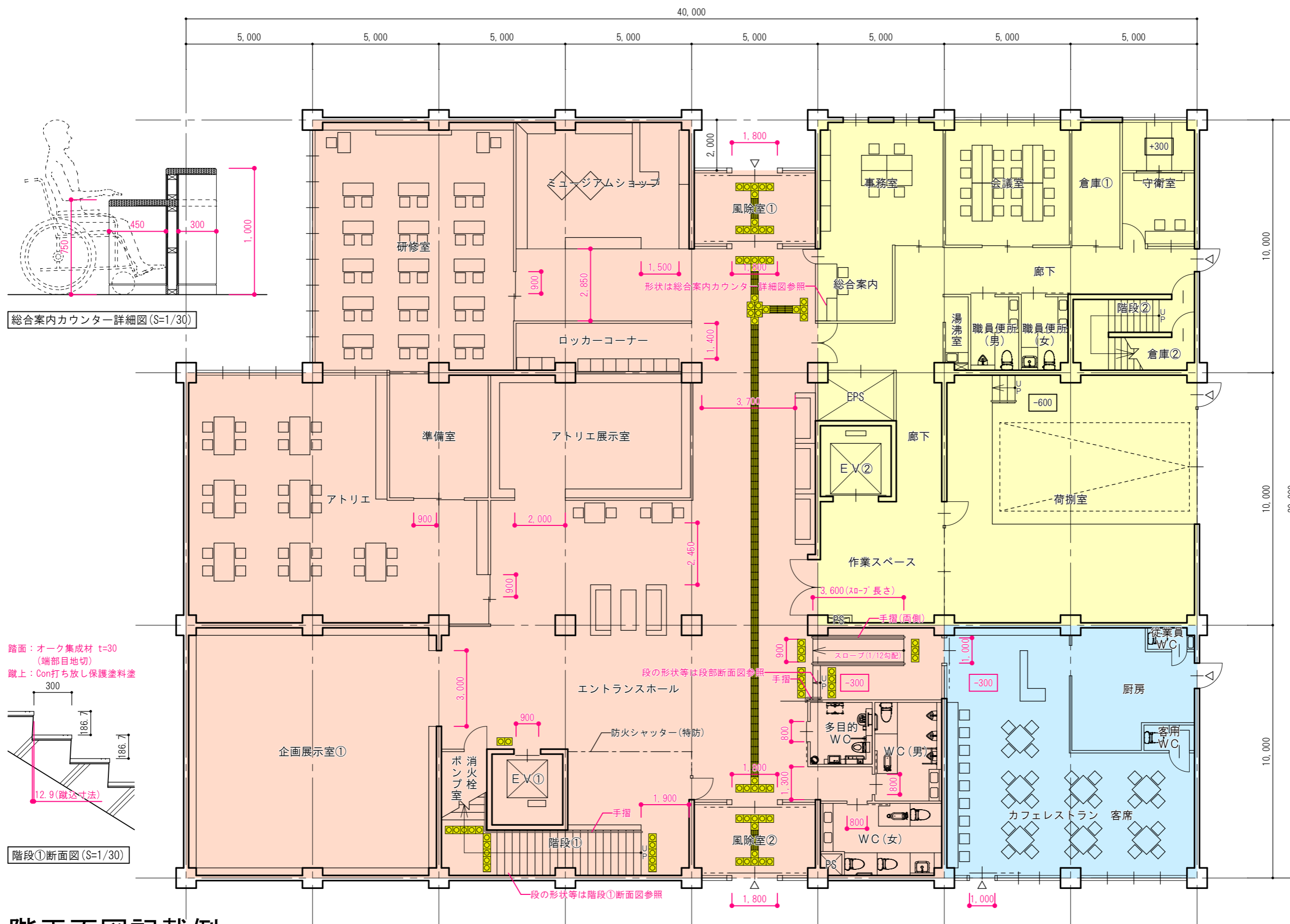
【外部仕上表（床仕上のみ抜粋）】

場所	床
メインポーチ, 外周部	磁器質600角大型外装床タイル(防滑) 屋外用セルフレベリング t=20
スロープ	磁器質600角大型外装床タイル(防滑)(ポーチ等と色変更) モルタル金ゴテ t=20
外構階段	磁器質600角大型外装床タイル(防滑), 段鼻タイル色変更 屋外用セルフレベリング t=20
カフェテラス	人工木材製ウッドデッキ t=30 コンクリート土間 t=150
駐車場・車路	表層: アスファルト舗装 t=50 路盤: 粒度調整砕石 t=150
サービスポーチ(段部共)	磁器質300角床タイル(防滑) 屋外用セルフレベリング t=20

仕上表記載例

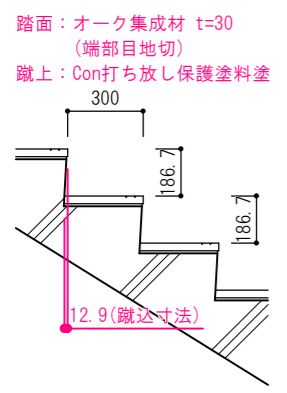
(※あくまで一例ですので、計画ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 3 枚目	図面番号 A-3	日付
				図面名称 仕上表(床仕上のみ抜粋)	縮尺 NS	8 枚中		



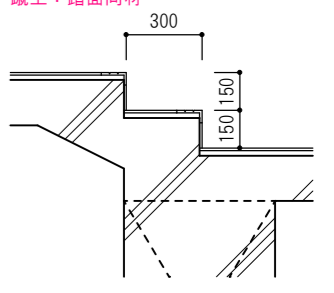
- 【部門別用途】
- 美術館(利用者部門)
  - 美術館(管理部門)
  - 飲食店

総合案内カウンター詳細図(S=1/30)



階段①断面図(S=1/30)

踏面：磁器質600角大型外装床タイル(防滑)  
 段鼻：段鼻タイル(目地あり、色変更)  
 蹴上：踏面同材



段部断面図(S=1/30)

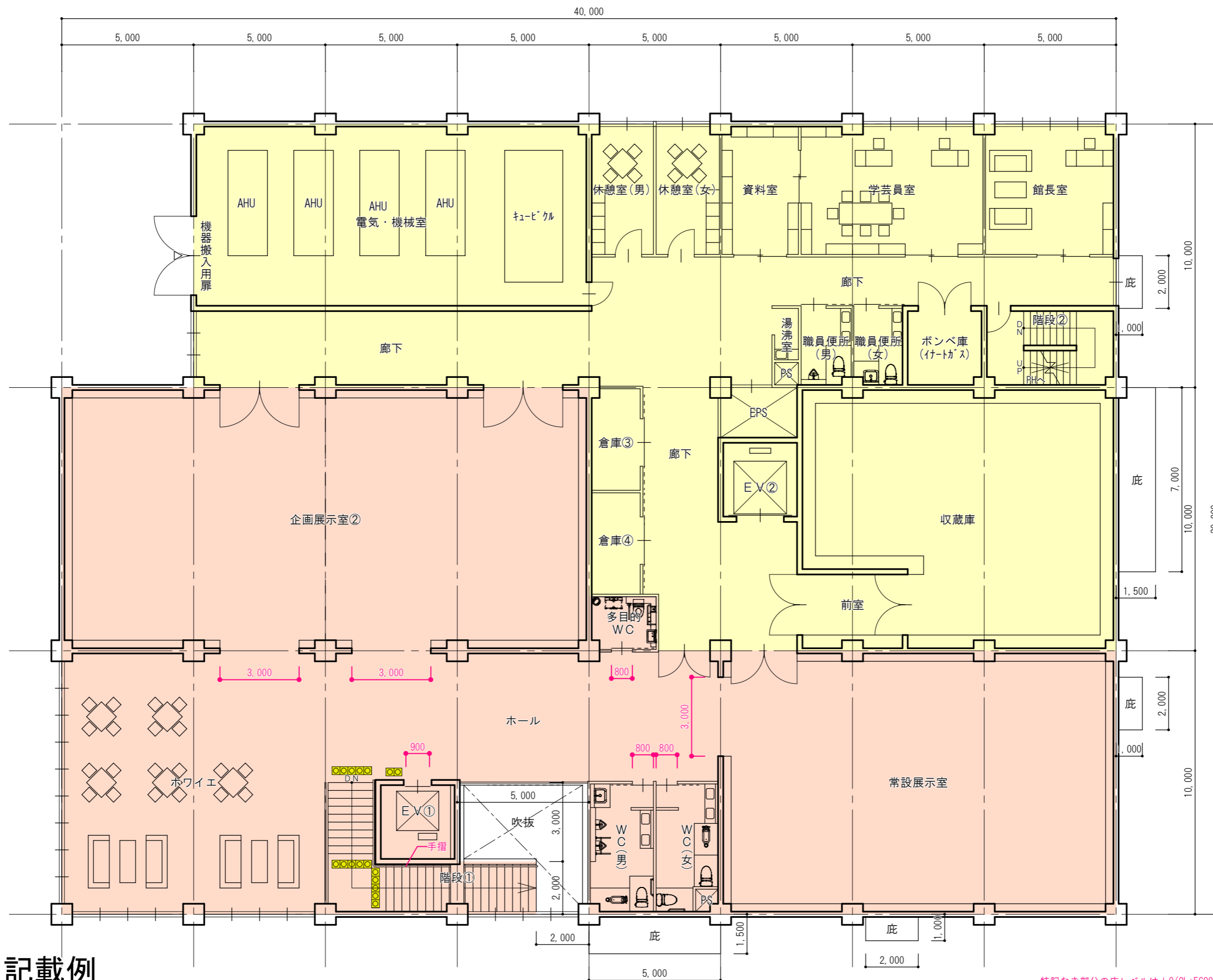
- 【凡例】
- 誘導用床材[線状ブロック]
  - 注意喚起用床材[点状ブロック]

# 1階平面図記載例

(※あくまで一例ですので、計画ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

・特記なき部分の床レベルは±0(GL+600)とし、各室出入口部に段差無し。  
 ・出入口、廊下等の部分に記載の寸法は有効寸法。

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 4 枚目	図面番号 A-4	日付
				図面名称 1階平面図	縮尺 1/150	8 枚中		



- 【部門別用途】
- 美術館(利用者部門)
  - 美術館(管理部門)
  - 飲食店

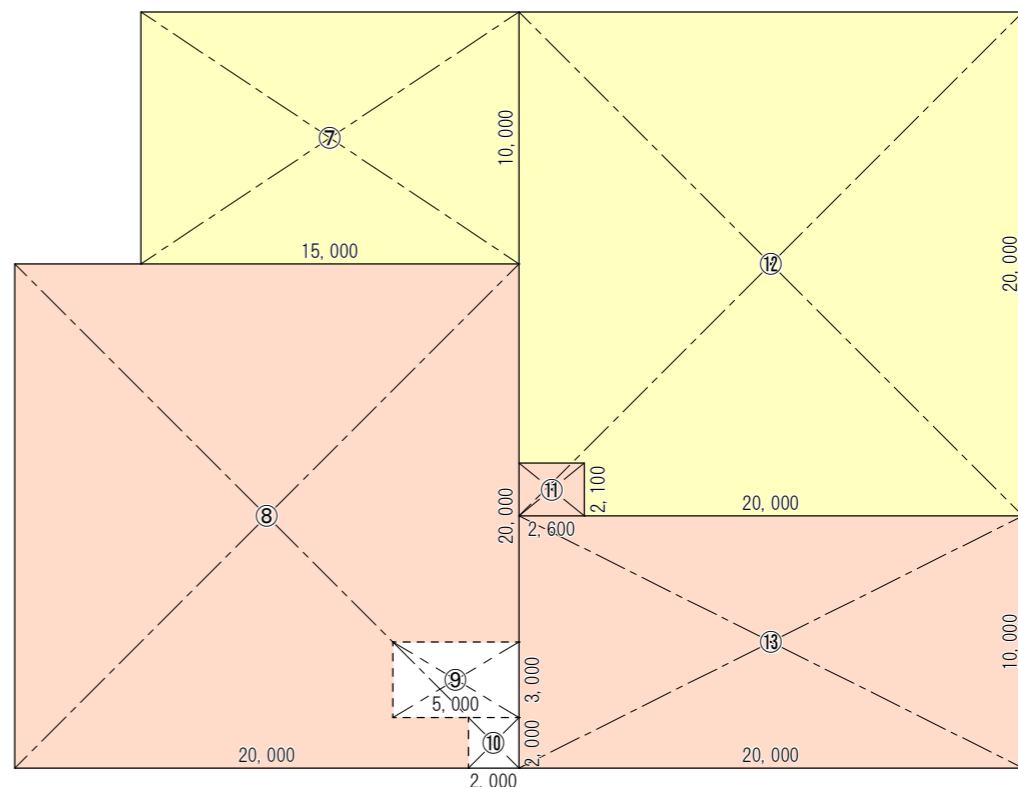
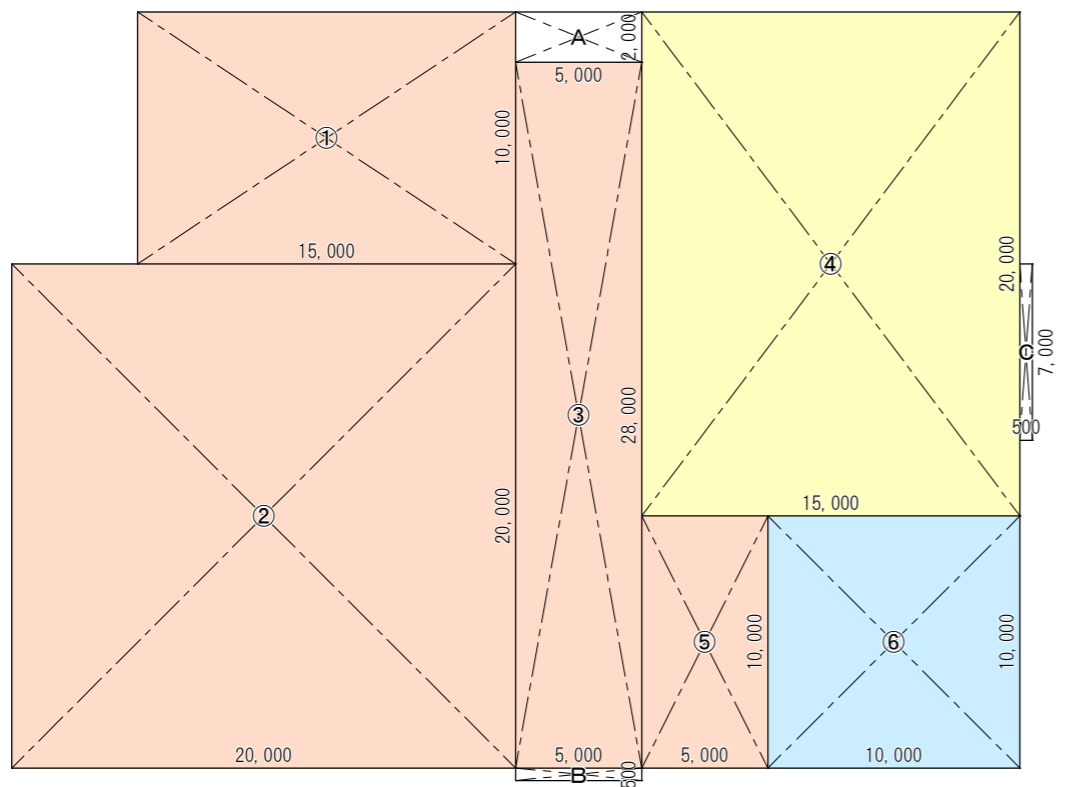
- 【凡例】
- 誘導用床材[線状ブロック]
  - 注意喚起用床材[点状ブロック]

## 2階平面図記載例

(※あくまで一例ですので、計画ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

・特記なき部分の床レベルは±0(GL+5600)とし、各室出入口部に段差無し。  
 ・出入口、廊下等の部分に記載の寸法は有効寸法。

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 5 枚目	図面番号 A-5	日付
				図面名称 2階平面図	縮尺 1/150	8 枚中		



[階別面積表] (1階)

番号	計算式	計算結果
①	15.00 × 10.00	150.0000 m <sup>2</sup>
②	20.00 × 20.00	400.0000 m <sup>2</sup>
③	5.00 × 28.00	140.0000 m <sup>2</sup>
④	15.00 × 20.00	300.0000 m <sup>2</sup>
⑤	5.00 × 10.00	50.0000 m <sup>2</sup>
⑥	10.00 × 10.00	100.0000 m <sup>2</sup>
A	5.00 × 2.00	10.0000 m <sup>2</sup>
B	5.00 × 0.50	2.5000 m <sup>2</sup>
C	0.50 × 7.00	3.5000 m <sup>2</sup>
1階床面積	①+②+③+④+⑤+⑥	ア 1140.0000 m <sup>2</sup>

[階別面積表] (2階)

番号	計算式	計算結果
⑦	15.00 × 10.00	150.0000 m <sup>2</sup>
⑧	20.00 × 20.00	400.0000 m <sup>2</sup>
⑨	5.00 × 3.00	15.0000 m <sup>2</sup>
⑩	2.00 × 2.00	4.0000 m <sup>2</sup>
⑪	2.60 × 2.10	5.4600 m <sup>2</sup>
⑫	20.00 × 20.00	400.0000 m <sup>2</sup>
⑬	20.00 × 10.00	200.0000 m <sup>2</sup>
2階床面積	⑦+⑧-⑨-⑩+⑫+⑬	イ 1131.0000 m <sup>2</sup>

[総括面積表]

番号	計算式	計算結果
延床面積	ア+イ	2271.0000 m <sup>2</sup>
建築面積	ア+A+B+C	1156.0000 m <sup>2</sup>

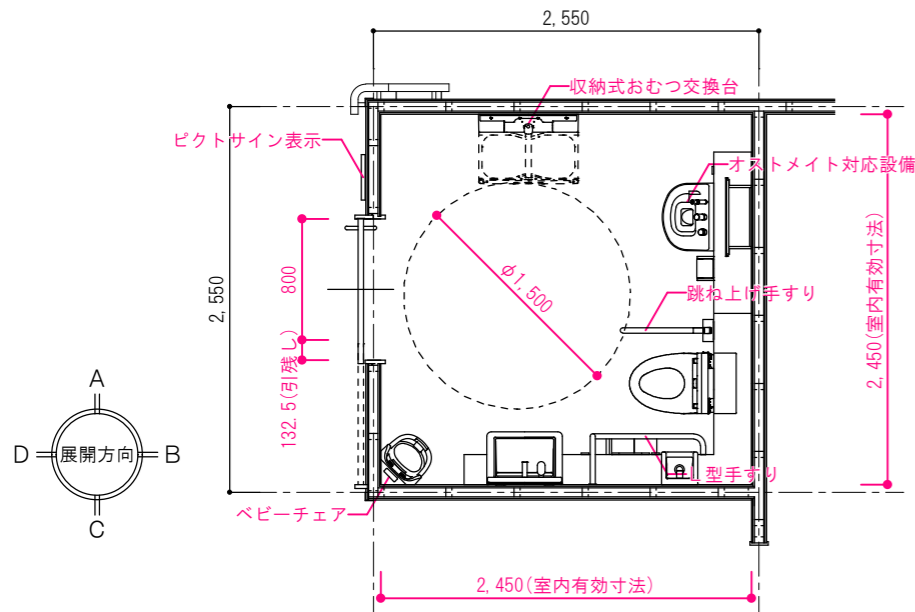
[部門別面積表]

番号	計算式	計算結果
美術館 (利用者部分)	①+②+③+⑤+⑧-⑨-⑩+⑪+⑬	ウ 1326.4600 m <sup>2</sup>
美術館 (管理部門)	④+⑦+⑫-⑪	エ 844.5400 m <sup>2</sup>
飲食店	⑥	オ 100.0000 m <sup>2</sup>
美術館面積	ウ+エ	2171.0000 m <sup>2</sup>
飲食店面積	オ	100.0000 m <sup>2</sup>

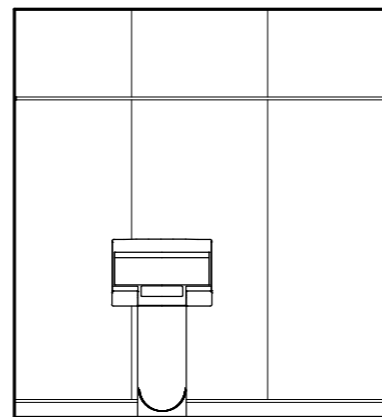
## 求積図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

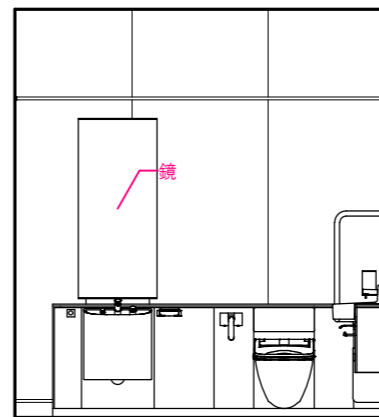
承認	検図	作図	1級建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 6 枚目	図面番号 A-6	日付
				図面名称 求積図	縮尺 1/300	8 枚中		



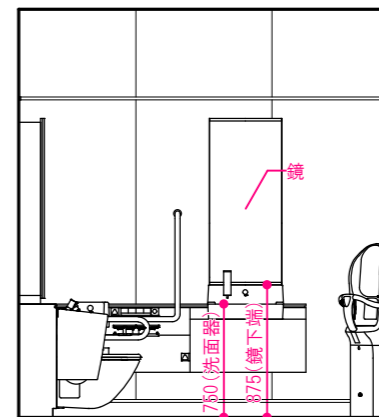
1階多目的便所 平面詳細図



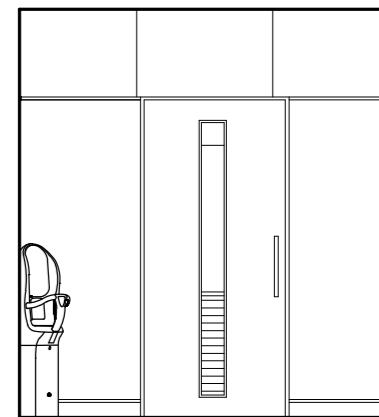
A方向展開図



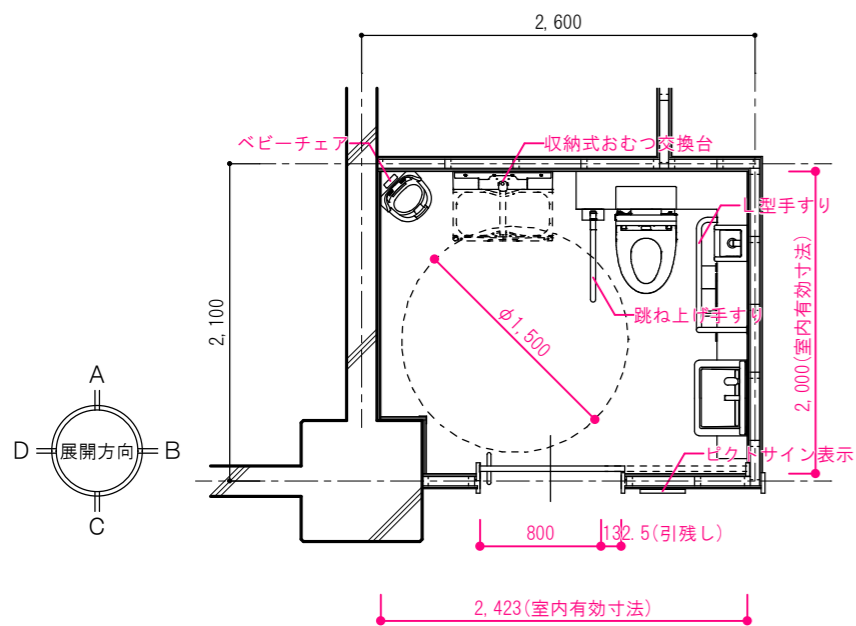
B方向展開図



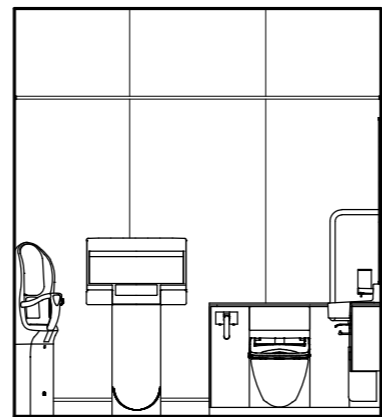
C方向展開図



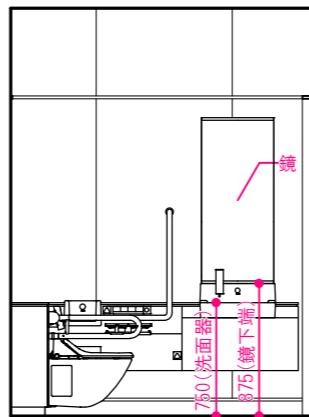
D方向展開図



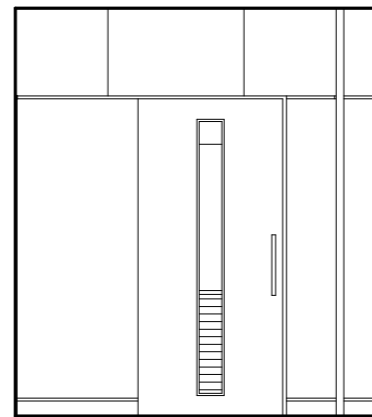
2階多目的便所 平面詳細図



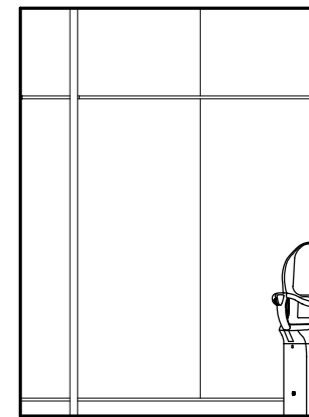
A方向展開図



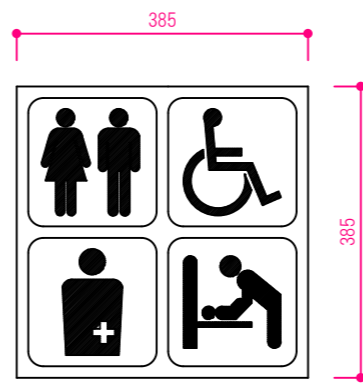
B方向展開図



C方向展開図



D方向展開図

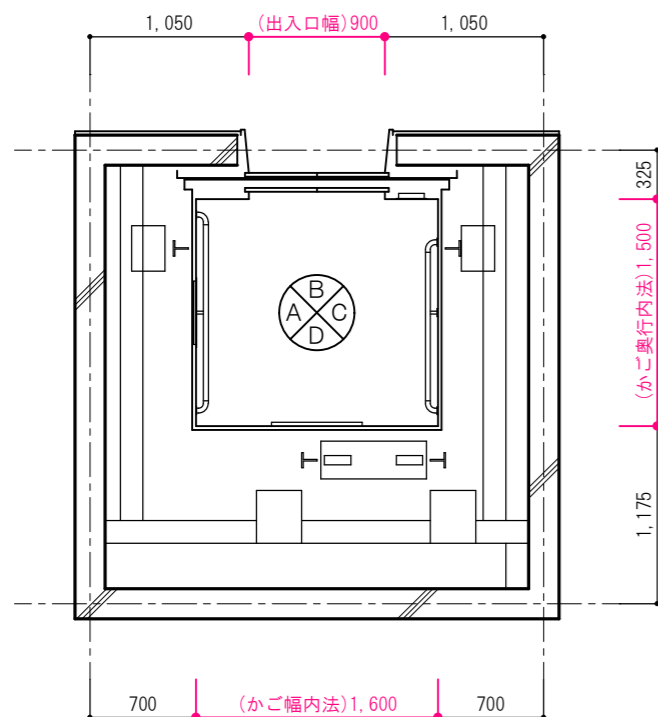


ピクトサイン姿図(S=1/10)

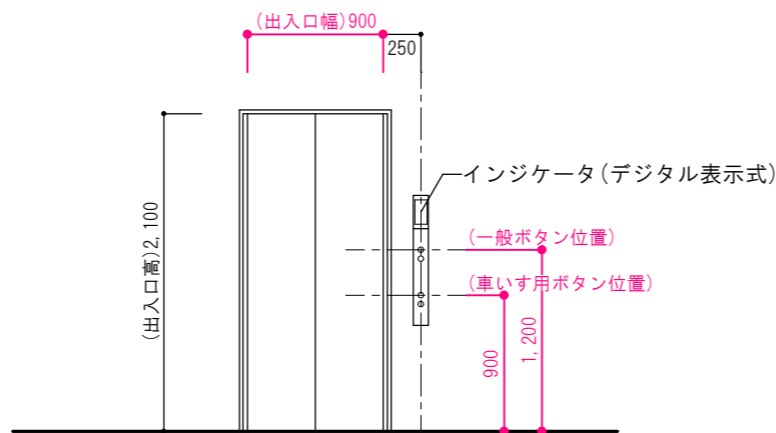
## 多目的便所平面詳細図・展開図記載例

(※あくまで一例ですので、申請内容ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

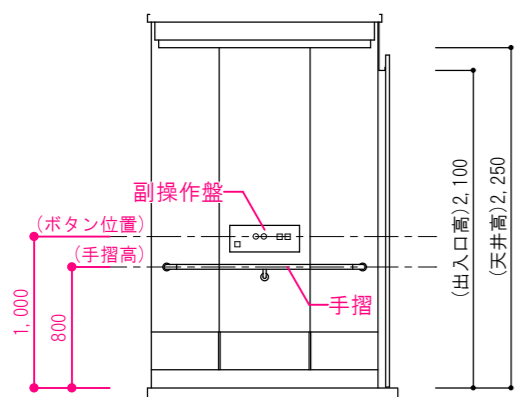
承認	検図	作図	1級建築士 (大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 7 枚目	図面番号 A-7	日付
				図面名称 多目的便所平面詳細図・展開図	縮尺 1/50	8 枚中		



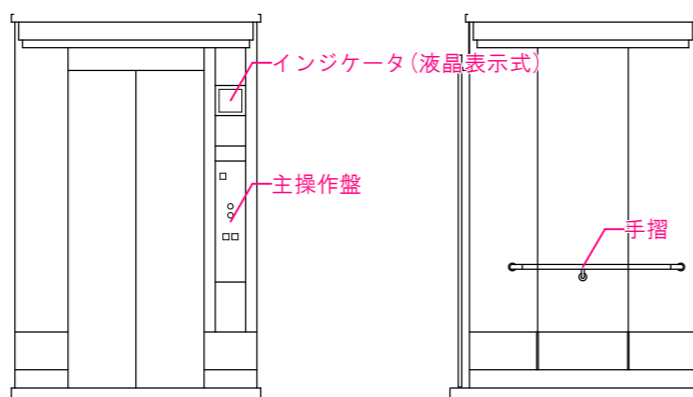
かご平面図 S=1/50



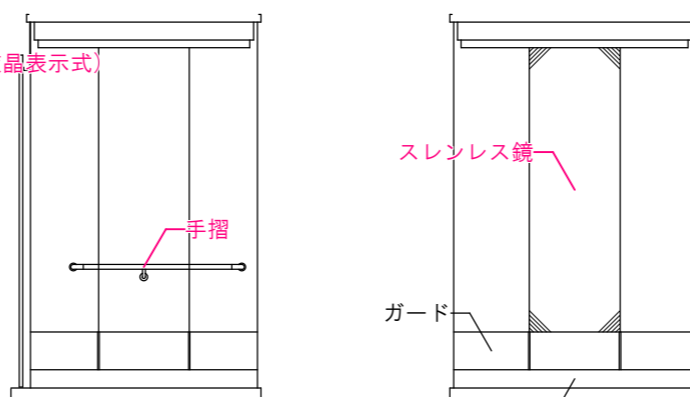
出入口正面図(1・2階共通) S=1/50



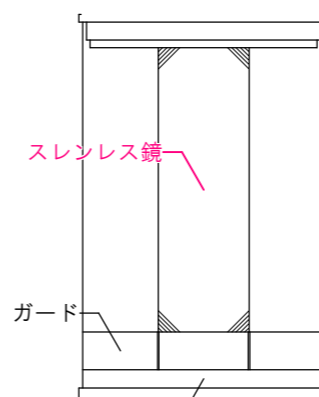
A矢视图 S=1/50



B矢视图 S=1/50



C矢视图 S=1/50



D矢视图 S=1/50

【E V ①仕様一覧】

		エレベータ仕様		
概略仕様	号機名(台数)	No. 1 (1台)		
	用途(形式)	乗用(普及型機械室レスエレベーター)		
	積載量(定員)	1000kg(15人)		
	速度	4.5m/min		
	制御方式	インバータ制御方式		
	運転方式	乗合全自動方式		
	停止箇所(停止階)	2箇所停止(1、2階)		
	かご内法寸法(W×D×H)	1600mm×1500mm×2250mm		
	出入口寸法(W×H)	900mm×2100mm		
	かご内連絡装置	同時通話インターホン		
電源	動力用電源	三相3線 210V 60Hz		
	照明用電源	単相 100V 60Hz		
管制運転等	地震時管制運転	有(P波+S波、リスタート運転機能付き)		
	火災時管制運転	有		
	停電時自動着床	有		
	冠水時管制運転	有		
	自家発時管制運転	無		
乗場仕様	三方枠	全階	大枠 ステンレスHL仕上	
	幕板	全階	ステンレスHL仕上	
	扉		全階	鋼板塗装仕上
		遮煙乗場扉	全階	有
	敷居	全階	硬質アルミ製	
	表示装置		全階	インジケータ: デジタル表示式
		フェイスプレート	全階	ステンレスHL仕上
ボタン		全階	凸矢印ボタン	
	フェイスプレート	全階	ステンレスHL仕上	
かご仕様	天井照明	LED照明付天井		
	換気装置	ファン		
	出入口柱	-		
	扉	鋼板塗装仕上		
	幕板	鋼板塗装仕上		
	側板	鋼板塗装仕上		
	巾木	ステンレスHL仕上		
	床	磁器質600角大型外装床タイル(防滑)貼 建築工事		
	敷居	硬質アルミ製		
	手摺	φ32 ステンレスHL仕上		
操作盤	鏡	背面中央パネル部に取付 枠: ステンレスHL仕上		
	表示装置	液晶表示式 操作盤組込		
	ボタン	凸文字ボタン		
	フェイスプレート	ステンレスHL仕上		
特記事項	音声案内装置[かご内](到着階・扉閉鎖・扉開き時昇降方向)			
	点字表示併設[かご内、乗場]			
	ステンレス鏡、手摺			
	車椅子対応仕様(かご内: 副操作盤、乗場: 車椅子用ボタン)			
戸開走行保護装置				

エレベータ仕様図記載例

(※あくまで一例ですので、計画ごとに記載事項は異なります。記載の参考として下さい。)

承認	検図	作図	1級建築士(大臣)登録 第〇〇〇〇〇号 岡山 太郎	工事名称 (仮称) ●●●記念美術館新築工事	完了 R3年 月 日	図番 8 枚目	図面番号 A-8	日付
				図面名称 エレベータ仕様図	縮尺 1/50	8 枚中		